

事前評価チェックシート

計画の名称： 嘉手納町における密集市街地の改善（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 関連する計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 地域の住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 景観形成を図るべき地域として位置づけられている又は位置づけられる予定である。	
I. 目標の妥当性 目標が都市再生基本方針と適合している。	
I. 目標の妥当性 まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携、民間活力の活用等が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 事業の実施に当たり、協議会など地元組織との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	
III. 計画の実現可能性 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○